



関西青少年サナトリューム

# ひろば

敷居の低い 癒しの場としての病院をめざして

(2019. 11. 1 第148号)



医療法人 社団 東峰会  
関西青少年サナトリューム

〒651-2403

神戸市西区岩岡町西脇 838 番地

TEL 078-967-1202(代)

FAX 078-967-3626

HP アドレス <http://www.tohokai.jp/>

E-アドレス [office@tohokai.jp](mailto:office@tohokai.jp)

広報誌へのご意見・ご希望を上記  
Eメール・FAXでお寄せ下さい。

## 関サナドクターに学ぶ —訪問診療で行われていること—

毎週月曜日と金曜日、たまに木曜日の午後に訪問診療を行っていますが、外来診療や入院診療と若干異なる臨床の場面を感じています。そこで、訪問診療において背景にある考え方やどのように診療を行っているのかについて、8月29日（木曜日）開催の院内勉強会「関サナドクターに学ぶ」で話をさせて頂きました。

相談開始から初回訪問に至るまでの流れについて、精神保健福祉士の荻野さんに説明をしてもらいましたが、この訪問診療の導入部分では、キャッチメントエリア外の相談であっても何らかの次につながる助言をするということと、他機関が感じている病院に対する敷居の高さをできるだけ低くし、相談がしやすいようにするということを大切にしています。

訪問診療の特徴として、①非自発的あるいはサービスに辿り着けない当事者が対象である、②地域に密着した機関が活動を担う、③家庭に限らず生活の場に出向く、④当事者の権利を守る考え方がある、⑤ケアマネジメントと共に用いられるという5つのことが挙げられます。その中でも特に、③のように、訪問診療では生活の場に赴くことから、当事者から訪問を拒否されてしまうことのないような関係を築くことが何より重要なと感じています。

実際にどのように訪問診療を行っているのか症例を通じて説明させて頂きました。ここで提示した症例は、長年一緒に暮らしてきた母親が施設に入所し、当事者は独居となったものの問題が多く、家族が相談に来たことから訪問診療が開始となった症例でした。まずは、問題点となっている部分を機能障害、能力障害、社会的障害に分けて評価しました。その上で、保健所などの協力もあり、侵襲的にならないように気を配りながら、本人が生活している中で潜在的に困っていることに焦点を当てることで関係を構築できました。最終的には、当院のディケアの関わりのおかげもあり、自宅で生活を続けられています。上記に挙げた5つの特徴が全て盛り込まれた症例であると考えられます。

こういった訪問診療を行う上で重視している概念として「リカバリー」の概念があります。そしてその概念を活かすために、ストレングスモデルや解決志向アプローチを利用しています。

私たちが働きかける対象は、精神症状でもなければ、精神症状に翻弄され、一時的に乱れた利用者の姿でもなく、「○○さん」というその人自身であること、

いかに精神を病んでいても、精神の健康な部分は必ずあることを忘れないようにする必要があること、そして、私たちは個人として「他者を気遣い」、「○○さん」に押し付けがましくなく働きかける努力を続けなければならないという事を肝に銘じながら訪問診療を行っています。

(医局：西村暢宏)



# 北1病棟 改装工事状況のご報告

今年の6月から始まっていた北1階病棟（精神科急性期治療病棟）の改修工事も大詰めを迎えていきます。騒音や人の出入りで皆様にはご迷惑をおかけしていますが、事故や苦情などもなく順調に進んでいます。予定では、11月中旬には完成し、神戸市の検査の後、入院していただけるようになります。今後は夜間や休日でも「ベッドが空いていなくて入院できません」という事態をなくし、患者様が病状でつらいときにはいつでも頼っていただけるよう、安心していただけるよう来年度には精神科救急病棟の基準の取得をめざします。

もうしばらくご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いいたします。（医事経理：長岡）



赤枠の部屋が今回保護室及び個室になります。

北1階（精神科急性期治療病棟）

	改修前	改修後
病棟病床数	56床	44床
保護室及び個室	12床	24床
うち4床室	44床	20床



## 西脇神社の秋祭り

2019.10.12

病院の地元の岩岡町西脇では毎年10月の第2日曜日に「西脇神社」の秋祭りが行われます。日ごろお世話になっている地域の方々のお誘いで、今年も秋祭りの宵宮行事に参加してきました。

例年、当院では「たい焼き屋さん」を出店し地域の方々と楽しく過ごさせて頂いているのですが、今回は台風19号の影響で夜店が中止になりました。少々残念な思いもしつつ、夕方からの神事にのみ参加し、「かしこみ～かしこみ～」と宮司さんが唱える祝詞に地元の方々と並んで神妙に首を垂れ、玉串の奉納までさせていただきました。地域の方々との一体感を強く感じるひと時でした。これからも地域に根差して、地域から愛される病院を目指していきたいと改めて強く思いました。（医事経理：長岡）



9月4日、第54回レクリエーション活動発表大会が姫路文化センターにて開催されました。この行事は兵庫県内の精神科病院が集まり、楽器演奏やダンス・コーラスなど、日々の活動の成果を発表する場です。当院では音楽療法士の先生の指導のもと、入院患者さん、デイケアのメンバーさん、スタッフでコーラス隊として出場しました。今年は総勢26名が出場し、「心の旅：チューリップ」「トップ・オブ・ザ・ワールド：カーペンターズ」の2曲を披露しました。トーンチャイムやハンドベル、レインスティックや手づくりマラカス等の楽器を取り入れながら、コーラスにアレンジを加えました。数少ない練習に集中して取り組み、本番では緊張しながらも最高の歌を披露することが出来ました。ステージに上がり人前に立つことは、不安で緊張感もあります。しかしやり終えた後は、日常生活では感じられない格別な達成感を味わうことが出来ました。いつもの生活に彩りを与えてくれる素敵なお発表会となりました。

(レク委員：道脇)



## 第3回家族教室

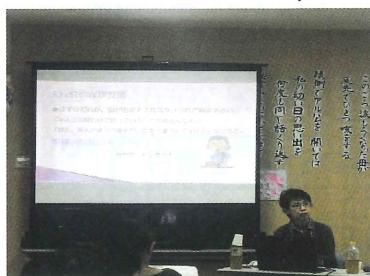
## 2019.9.14

今回は「地域生活を支える～就労支援について～」をテーマに、当法人の就労支援事業所「Small Steps」より、スタッフ2名、現役利用者さん1名を講師にお招きしました。

講演は、①ご家族の心配・不安～よくある質問②実際に就職につながった方の例③利用者さん&スタッフの話④東峰会の就労支援サービスという構成で、実例や実体験を交え、ご家族としての対応のコツや福祉サービス利用のコツにも触れつつ…といった充実の内容でした。ご参加いただいた皆様方には、就労支援の実際を、より身近な支援としてイメージしていただけたのではないかと思います。

講演の後にはグループに分かれての茶話会も開催し、多くのご家族様のご参加をいただきました。

(P SW : 萩野)



### ★第4回家族教室のご案内★

テーマ：「当事者との関わり方～コミュニケーションについて～」

講 師：当院病棟看護師

日 時：2019.11.2(土) 13:00~15:00

場 所：当院作業療法棟 1階

次回も、多数のご参加をお待ちしております

## お知らせ

11月1日（金）より

インフルエンザ予防接種開始！！

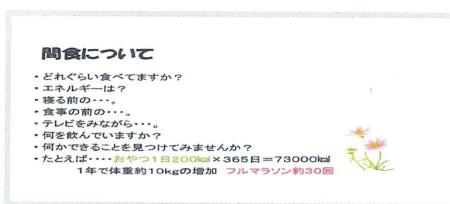
ご希望の方は、外来へお申し出ください



## ✿ディケアコーナー✿

### 管理栄養士さんによる間食のお話 (2019.9.25)

ディケアでは今年5月から「B-up」という運動プログラムを始めています。地域生活を送る中で食生活の乱れから体重増加している方やご自身で体重増加を感じている方が対象です。今回は森管理栄養士を講師としてお招きし、主に間食にまつわるお話を伺いました。1日の間食のカロリーの目安って皆さんご存知ですか?実はおやつやジュースを含めて200kcalなんだそうです!それを聞いて参加されていたメンバーさんはびっくりしていました。中には、間食にカップ麺を食べている方ちらほら…「気を付けないとダメですね」と感想をのべてくださったメンバーさんがたくさんいらっしゃいました。ご自身の間食について見直す良い機会になったようです。



### 1日旅行 淡路島観光 (2019.10.8)

毎年恒例、1日旅行の季節がやってきました!今年の目的地は淡路島。行きはハイウェイオアシスに立ち寄り、淡路島から本州を臨む景色を楽しみました。昼食は「きとら」というお店で、新鮮な海の幸を味わいました。皆さん大満足だったようです♪帰りにはたこせんの里と道の駅に立ち寄り、お土産購入を楽しみました。一時は雨予報でしたが、結局雨にあたることなく、無事に旅行を終えることができて良かったです。(DC:今津)



### 外来再診 担当医のご案内 (11月)

診察時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:15 ～12:00	狩場	鬼頭	内藤	瀬川	佐伯	当番医
午後 13:00 ～16:50	朴  内藤 ※院童・思春期外来	西村	岡本	瀬川 中井	頼 藤堂	/

☆金曜日の午後は2診制になります。

☆初診の方は原則としてその日の初診担当Drが診療にあたります。(曜日により常勤医をふりわけています)

☆月曜日午後の診察(朴医師)、水曜日午後の診察(岡本医師)、木曜日午後の診察(中井医師)は予約制です。

☆木曜日午後瀬川医師の診察は予約制(14:00～15:00)となります。※予約票が必要です。

☆※児童・思春期外来は毎週月曜日午後です。(担当:内藤医師、※完全予約制)

編集後記:朝晩の寒暖の差もあり、体調管理が難しくなってきました。温暖化の影響でしょうか…年々過ごしやすい季節が短いように感じます。今月号より前任者Yさんより広報担当を引き継ぐことになりました。まだまだ不慣れですがよろしくお願いいたします。(広報委員: I)